

西尾繁人さん(三重県伊勢市)



令和5年12月 就農促進対策推進係 取材

就農までの経緯

就農前は、金型関連の仕事をしていて、漁業への就職を目指すものの、経営の厳しさから断念したそうです。

そのような折、新聞折り込み広告でJA伊勢の子会社である(株)あぐりん伊勢の研修生募集を知り、伊勢市は以前の職場に近く、家族もなじみがあり、2年間の研修後、すぐに独立して就農ができる点に魅力を感じ、研修社員として青ねぎの栽培・経営を学ばれました。

平成27年度に就農し、現在9年目になります。

経営の状況

JAを通じてほ場を借りることができ、青ねぎ1haと、3年前から始めたブロッコリー1haを中心に、サニーレタス等も栽培されています。

夏の大雨など自然災害には苦労されるそうですが、心土破碎などの排水対策、新品目の導入、新品種の実証など、経営改善に向けて積極的に試行錯誤に取り組まれています。

農業者になって良かったこと・今後の抱負

品質の高い野菜が収穫できた時や、産直市場でお客様に買ってもらえたり、「おいしかった」と言ってもらえる時がとても嬉しいそうです。

また、就農前は夜遅くまで仕事をしていましたが、現在は夜に家族と過ごすことができ、子供のイベントも予定を調整して参加しているそうです。

青ねぎの栽培は時間がかかり休みが取りづらいため、今後はブロッコリーのほか、とうもろこし・レタスなどの栽培を増やし、安定した経営を目指すとともに、ブロッコリーなどの加工品を開発していきたいとのこと。

